

## 令和3年度

## 事業報告書

特定非営利活動法人 ACT. JT

## 1 事業の成果

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため上半期の事業を下半期に延期して実施したが、コロナ禍の影響は下半期にも及んだため、当初見込んでいた成果を上げることが出来なかった。その状況下、文化庁第三次補正予算事業の採択を受け、新たに二つの事業を実施することができ大きな収穫を得ることができた。

## (1) 古典芸能を通じた文化・芸術の活性化事業

①「大田楽」を加賀市・知立市・伊東市で上演した。また、文化芸術復興創造基金の助成により「大田楽プロモーション映像」を製作した。

②ふじのくに#エールアートプロジェクト事業「早苗月湯めコンサート」を伊東市で上演した。

③文化庁 Arts for the future 事業「山代楽市楽座」を加賀市山代温泉で上演した。

④アーツカウンシルしずおか文化芸術による地域振興プログラム事業「伊豆の ODORIKO フェスティバル 第二章」を伊東市で上演した。

⑤「KYOTO HARVEST FES 2021 大田楽」を京都市で上演した。

⑥文化庁子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業「伝統芸能いろいろ親子で学習・体験」を三島市・伊東市で上演した。

⑦公益社団法人日本芸能実演家団体協議会およびSBSプロモーション株式会社と連携し、地域の芸術関係団体との連携によるアートキャラバン事業「大田楽+港かっぱれ+NAKED,INC」を静岡市清水区で上演した。

⑧「DENTO ARTIST NET 楽市楽座」を日本橋劇場で上演した。

⑨第八回「立合狂言会～狂言×ソーシャルディスタンス」を国立能楽堂で上演した。

## (2) 文化出版物発行による情報発信事業

①文化情報誌「鼎」40号を発行した。

## (3) 古典芸能普及教育事業

①伝統芸能講座「わざおぎ講義」を映像配信 (YouTube 限定公開) にて実施した。

②講演・ワークショップ・イベント等に参画・出演し伝統芸能の普及活動を実施した。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【36,134】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
古典芸能を通じた文化・芸術の活性化事業	①大田楽	10/30・31	加賀市山代温泉	50人	一般	250人	259
		2/26	知立市	60人	一般	200人	524
		3/20	伊東市	80人	一般	250人	760
		3/31	プロモーション映像製作	10人	一般	-	500
	②早苗月湯めコンサート	5/30	伊東市	17人	一般	150人	1,090
	③山代楽市楽座	10/29～11/2	加賀市山代温泉	22人	一般	319人	6,006

	④伊豆の ODORIKO フェスティバル 第二章	12/5	伊東市	144 人	一般	250 人	4,983
	⑤ KYOTO HARVEST FES 2021 大田楽	12/11	上七軒歌舞練場	114 人	一般	191 人	2,619
	⑥伝統芸能いろいろ親子で学習・体験	1/5 1/8	三島市 伊東市	25 人	一般	110 人	4,064
	⑦大田楽+港かつぽれ+NAKED,INC	1/10	静岡市清水区	90 人	一般	330 人	5,606
	⑧ DENTO ARTIST NET 楽市楽座	1/20・21	日本橋劇場	55 人	一般	275 人	5,655
	⑨第八回立合狂言会	2/19	国立能楽堂	31 人	一般	311 人	3,252
文化出版物発行による情報発信事業	①「鼎」40号発行	3/31	ACT. JT 事務局	6 人	一般	500 人	334
古典芸能普及教育事業	①わざおぎ講義	1~3 月	YouTube 限定配信	4 人	わざおぎ	100 人	67
	②講演・ワークショップ・イベント等	5~2 月	4ヶ所	50 人	一般	950 人	414

(2) その他の事業

なし